

平成18年3月20日

相模原市と津久井町と相模湖町が合併し、新しい相模原市がスタートします。

新しい相模原市を知ろう!



合併クイズにもチャレンジしてね

市町村合併

人口/10,351人
面積/31.59km²
小学校数/3校
児童数/488人
中学校数/2校
生徒数/298人



新しい相模原市

人口/667,683人
面積/244.03km²
小学校数/65校
児童数/37,756人
中学校数/34校
生徒数/16,879人

相模原市

人口/628,638人
面積/90.40km²
小学校数/55校
児童数/35,627人
中学校数/27校
生徒数/15,627人

※人口は平成17年10月1日現在、
その他は平成17年5月現在

新しい市の紹介

- 人口は約67万人で、全国では20番目に人口が多い市となります。また、神奈川県内では横浜市、川崎市の次に多く3番目になります。
- 面積は県全体の約10%で、横浜市の次に広く、2番目になります。
- 小学校の数は合計で65校、中学校は34校になります。
- 小学生と中学生は合わせて約5万5千人です。



合併クイズ1

新しい市で一番高い山は、なんメートル?

- ①365メートル
- ②1,673メートル
- ③860メートル

答えは4ページ

相模原市

62万人もの多くの人に住んでいるまちです。昭和29年に相模原町から相模原市に変わったときの人口は、8万人でした。

4月に市役所前の通りで行われる「市民桜まつり」など、1年をとおして楽しいお祭りがたくさんあります。市内には宇宙航空研究開発機構相模原キャンパスがあり、ロケットや人工衛星の開発、試験が行われています。



合併する相模原市と津久井町と相模湖町はどんなまちですか。

合併クイズ6

相模湖町、津久井町、相模原市を流れる川の名前は?

- ①中津川
- ②鳩川
- ③相模川

合併クイズ7

湖の数はあわせていくつ?

- ①2つ
- ②3つ
- ③4つ



津久井町

町の80パーセント以上が森林で、ダムをつくってできた3つの湖(津久井湖、宮ヶ瀬湖、奥相模湖)と4つの川(相模川、道志川、串川、早戸川)がある自然豊かな町です。全国でも有数の「水源供給地」として発展してきました。

キャンプ場がたくさんあり、釣りやバーベキューに多くの人を訪れます。



相模湖町

町の中央にある湖「相模湖」が有名です。これは相模ダムの完成で誕生しました。

遊覧船やボートに乗って見る自然豊かな景色もきれいです。

毎年、8月1日に行われる「相模湖湖上祭花火大会」が有名です。湖の上にかかる長さ700Mの仕掛け花火「ナイアガラ」や巨大な打上げ花火が多くの観客を感動させています。



合併クイズ1 答え② 1673メートル(鯉ヶ岳) 津久井町、神奈川県の中で一番高い山です。 合併クイズ2 答え③ アシナ 合併クイズ3 答え② けやき 合併クイズ4 答え③ 中央本線 合併クイズ5 答え① 156メートル 合併クイズ6 答え③ 相模川 合併クイズ7 答え③ 4つ(相模湖、津久井湖、宮ヶ瀬湖、奥相模湖)

市町村合併とは どんなこと

市町村合併とは、市や町や村がまとまって新しい市ができたり、小さな町や村が大きな市や町と一緒にになったりすることをいいます。

合併することによって、より大きな市町村となり、広い範囲でまちづくりを考えていくことで、より良い住民サービスを提供していこうとするものです。



日常生活の範囲に市町の区域が近づくので、住民サービスの向上が期待できます。

比較的近くにあるのに、これまで使えなかったり、利用に制限があったりした、他の市町のスポーツ施設や福祉施設などが、同じ市町になることで同じ条件で使えるようになり活動の場が広がります。

いくつかの市町の役場が一つになるので、効率的な運営が可能になります。

各市町の職員等の総数が減るため、人件費などのお金を減らすことができます。また、各市町で別々に行っていた仕事をまとめることができたり、同じ施設を別々につくる必要がなくなるので、お金を節約することができます。

市町の規模が大きくなるので、難しい課題にも対応できます。

ダイオキシン対策や介護保険、観光地対策など、小さな規模の市町村では対応が難しい課題に対しても、効果的な対応ができるようになります。

合併したら どうなるの



合併クイズ2

市の花は？

- ①バラ ②コスモス ③アジサイ

合併クイズ3

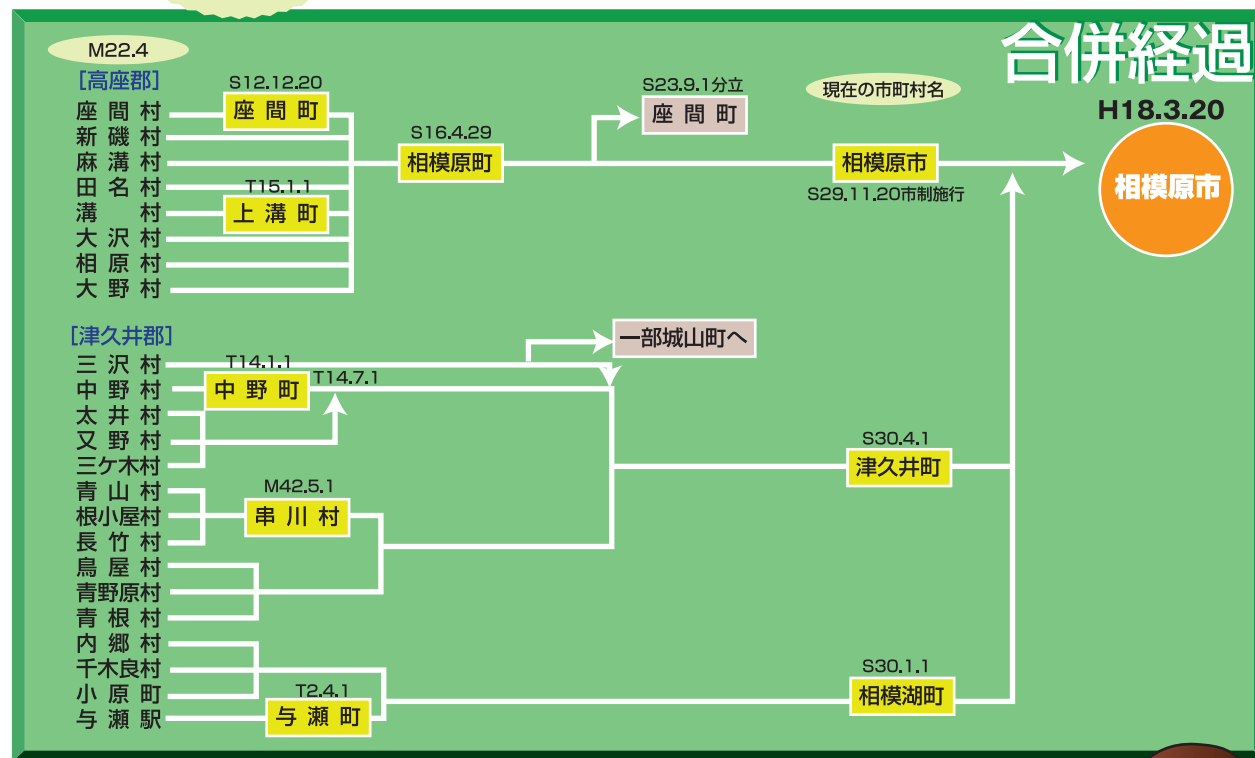
市の木は？

- ①もみじ ②けやき ③くろまつ



合併の歴史について 見てみましょう

現在の相模原市、津久井町、相模湖町も合併によりできたまちです。明治22年の市制町村制施行に伴う「明治の大合併」に始まり、昭和28年から昭和30年代前半に行われた「昭和の大合併」を経て、新しい「相模原市」になるまでの移り変わりは次のとおりです。



市町村合併は前から 行われていたの

明治の時代には町村数が約5分の1に、昭和の時代には市町村数が約3分の1になる合併が全国的に行われました。いま進んでいる「平成の大合併」によって、平成11年3月31日に3,232あった全国の市町村数は1,411減り、平成18年3月31日には、1,821になる見込みです。



合併クイズ4

相模湖町の中を走っている鉄道の名前は？

- ①横浜線 ②東海道新幹線 ③中央本線

合併クイズ5

津久井町にある宮ヶ瀬ダムの高さは？

- ①156メートル ②75メートル ③312メートル

合併Q&A

Q いつ合併し、新しい市になるの。

A 平成18年3月20日です。「相模原市」と「津久井町」と「相模湖町」が合併します。

現在のすがた 平成18年3月20日から



Q 新しい市の名前や住所はどうなるの。

A 「相模原市」になります。住所は、津久井町と相模湖町は「津久井郡」の部分が「相模原市」に、「まち」と読んでいた部分が「ちょう」という読み方に変わります。相模原市に住んでいる人は現在と住所は変わりません。

相模原市に住んでいる人	現在と住所は変わりません。
津久井町に住んでいる人	(現在) 津久井郡津久井町中野〇〇番地 (合併後) 相模原市津久井町中野〇〇番地
相模湖町に住んでいる人	(現在) 津久井郡相模湖町与瀬〇〇番地 (合併後) 相模原市相模湖町与瀬〇〇番地

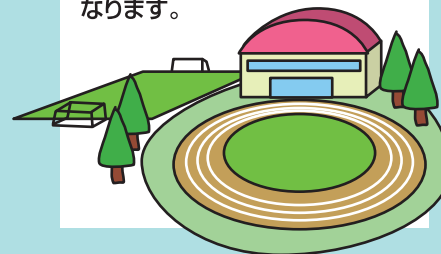
Q 中学校の学区や学校の名前は
どうなるの。

A 学区はいままでと変わりません。現在の津久井町と相模湖町の学校名は、「相模原市立〇〇中学校」になります。



Q 新しい市になったらどんな良い
ことがあるの。

A 住民の暮らしがもっと便利になります。例えば、今まで使えなかった市(町)の公共施設や住民サービスも利用できるようになります。



Q 町で楽しいお祭りなどがあった
けどなくなってしまうの。

A 町で行われるお祭りなどは、なくさないようにしていきます。

